

コンフェックス 株式会社

〒151-8590 東京都渋谷区代々木3-38-7
<https://www.confex.co.jp/>
 創業 / 1906年12月
 従業員数 / 1,357名 (令和4年3月31日現在)



OCRによる日付チェックアプリ導入で検品精度が劇的改善!!



コンフェックス株式会社
 物流本部 物流部 部長
 三品 英嗣 様

創業から110年、お菓子の総合会社として、国内外の1,000を超えるお菓子メーカーの商品を取り扱い、スーパーやドラッグストア、コンビニなど500グループの小売店様に日々お菓子を届けているコンフェックス株式会社様。その事業の基盤となっている全国42カ所にある物流センターの業務品質の高度化を検討している中で、小売店様への出荷時の賞味期限管理のシステム化を希望され、この度、バーコードリーダーとCAMERA-TypeOCRを活用して、賞味期限管理を行なうシステムをご導入いただきました。

ハードとソフトの両面からサポートできるアスタリスクならでのソリューションで、食品物流センターの業務効率の改善に寄与しています

導入機種 2022年7月導入

ASR-010D CAMERA-Type OCR



課題

賞味期限のフォーマットが各社商品によってもバラバラで目視による確認を行なっていた。
 出荷した商品の賞味期限をエクセルに入力し基幹システムに送っていたが、賞味期限の逆転(※1)や出荷許容切れ(※2)がより早く正確に分かる方法を検討していた。

AsReaderソリューション

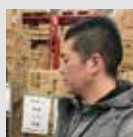
商品のバーコードをAsReaderで読み取り、賞味期限をiPhoneのカメラを使ったOCRで画像認識(AsReader CAMERA-Type OCR)し、出荷可否の判定を行うアプリを開発。
 商品についているバーコードから、紐づけられたその商品の賞味期限フォーマットをアプリ内にセット。その上で日付情報を読み取るため、手作業によるパターン選択の必要もなく、効率よく作業ができる環境を提供した。

効果

手作業や目視による作業が大幅に減ったことでヒューマンエラーが少なくなり、時間短縮に繋がった。賞味期限の計算が非常にややこしく、属人化していた部分が解消され、出荷の可否が瞬時に判断できるので、検品精度が上がり、結果、出荷先企業様からの信頼獲得に繋がった。

※1:賞味期限の逆転とは、前回出荷した賞味期限より期限が短い商品を出荷してしまうこと
 ※2:出荷許容切れとは、賞味期限までの残り期間が一定期間以下になってしまっていること。
 いわゆる3分の1ルールや出荷先の企業様ごとにその期間は設定されている。

担当者の方



手書き作業はもちろん、エクセルの入力作業もなくなり、大幅な作業時間の削減に繋がりました。今まで目視と計算で行っていた賞味期限の確認がAsReaderひとつで完結するので、検品の作業も簡単になり、もう手放せないものになっています!



株式会社アスタリスク

大阪本社: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-6-16 新大阪大日ビル 201 Tel:050-5536-1185 Fax:06-6886-1114
 東京事業所: 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7 水天宮HSビル 2F Tel:050-5830-5393
 名古屋営業所: 〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel:050-5536-8731